

やさしく楽しく治験にふれる一日。学びと体験の「みんなの治験『縁』日」を10月4日、グランフロント大阪で初開催

謎解き、トーク、中高生による「未来の臨床試験会議」など、子どもから大人まで、未来の医療が患者さんに届くまでを楽しく学べます

大阪治験啓発事業実行委員会は、2026年10月4日（日）10:00～16:30に、治験をテーマにした参加・体験型イベント「みんなの治験『縁』日」を初めて開催します。会場はグランフロント大阪（大阪市北区）、参加費は無料です。謎解きやスタンプラリー、トークセッション、中高生による発表を楽しみながら、新しいくすりが患者さんに届くまでの道のりを学べる一日です。一部プログラムは事前予約制です。

本イベントは、大阪府が進める「治験環境整備活用促進事業」の一環であり、本イベントを主催する大阪治験啓発事業実行委員会は大阪大学医学部附属病院、治験ネットおおさか、大阪府をはじめとする関係機関・団体で構成されており、行政、医療機関、製薬企業など治験に関わる組織が連携して企画しております。大阪大学医学部附属病院が事務局を務めています。

治験を、もっと身近に

新しいくすりを患者さんに届けるには、実際に人に使って、効果や副作用などを確かめる試験が欠かせません。これが「治験」です。治験について知ったり、疑問を気軽に尋ねたりする機会は多くありません。そこで、講演を聴くだけでなく、遊びながら学び、話せる体験型のイベントという形を選びました。

会場では、謎解きや展示、トークなどを通して、くすりが患者さんに届くまでをたどります。家族連れから、治験を詳しく知りたい方まで、興味のある企画に自由に参加できます。

当日の主な見どころ

岸谷蘭丸さんが、ご自身の経験や活動を通して治験を語る

治験を身近な話題として考えるトークセッションです。本プログラムは事前予約制です。

会場を歩いて謎解き「チケン君と治験の知見」

謎を追いながら、治験のしくみや新しいくすりができるまでを自然に学べます。

中高生が描く、未来の臨床試験

「自分たちなら、どんな臨床試験を考えるか」をテーマに、中高生がアイデアを発表します。臨床試験とは、人を対象に、薬や治療法の効果・安全性などを調べる研究です。

遊びながら巡る、縁日ならではの企画

スタンプラリー、「治験縁日！写真おみくじ」、治験を理解できる展示などを用意しています。大阪府広報担当副知事「もずやん」も来場予定です。

※出演者、企画名、実施時間などは変更になる場合があります。最新情報は公式サイトでご確認ください。

治験について

医薬品、医療機器、再生医療等製品の候補を実際に人に使い、どのような効果や副作用があるかを臨床試験で確かめ、承認申請に必要なデータを集めることを「治験」といいます。治験に参加するかどうかは、事前に十分な説明を受けた上で、本人が自由に決めます。

＊本イベントでは、個別の治験への参加相談・診療相談には対応しません。治験への参加を希望する場合は、まず主治医や治験を実施する医療機関へご相談ください。

開催概要

イベント名	大阪治験啓発イベント　みんなの治験「縁」日
日時	2026 年 10 月 4 日（日）10:00～16:30
会場	グランフロント大阪 北館 2 階イベントスペース／北館 4 階ナレッジシアター
所在地	〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町 3-1
対象	どなたでも参加できます（子どもから大人まで）
参加費	無料
申込	会場内企画は原則申込不要。一部プログラムは事前予約制。
主催	大阪治験啓発事業実行委員会 （大阪大学医学部附属病院、治験ネットおおさか、国立成育医療研究センター、国立がん研究センター東病院、R&D Head Club、一般社団法人 YORIAILab、ダカラコソクリエイト、大阪府）
公式サイト	https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/hp-crc/cno/ennichi2026/

実行委員会からのメッセージ

病気は、決して遠い誰かだけのものではありません。
生きている限り、私たち自身にも、家族や友人にも、いつ関わるか分からない身近なことです。
もし、あなたや大切な人が、新しい治療を必要とする日が来たら。私たちが「新しい医療」という選択肢を手にできるように、その効果や安全性を確かめ、社会に届けるための大切なステップが「治験」です。
いま使われている多くの薬や医療機器も、治験をはじめとするさまざまな過程を経て、患者さんのもとに届いています。それでも、治験について知ったり、素朴な疑問を尋ねたりする機会は、日常の中ではなかなかありません。「自分にはまだ関係ない」「難しそう」と感じている方も多いのではないでしょうか。
だから私たちは、堅苦しい説明を聞くだけではなく、見て、体験して、話しながら、治験を身近に感じられる場をつくりました。専門的な知識は必要ありません。子どもから大人まで、それぞれの興味に合わせて楽しめる企画を用意しています。気になる企画を一つだけのぞいてみるのも、もちろん歓迎です。
会場はグランフロント大阪、参加は無料です。週末に梅田へお出かけの際、お買い物やお食事の合間に、少し立ち寄ってみませんか。「ちょっと知ってみようかな」という気持ちで十分です。
この一日が、治験を少し身近に感じ、自分や大切な人の立場から、これからの医療について考えてみるきっかけとなれば、うれしく思います。そして、会場で生まれた気づきや出会いが、新しい「縁」へとつながることを願っています。

大阪治験啓発事業実行委員会　委員長　浅野　健人（大阪大学医学部附属病院　特任准教授（常勤））